

## 「日本海における大規模地震に関する調査検討会」における検討状況

## 平成24年度

- 日本海側の道府県による津波浸水想定の設定を支援するため、3回(1月8日、2月13日、3月14日)の検討会を開催し、既往の調査研究成果を整理
- 既往の調査研究成果に反映されていない新たな知見も含め、平成25年度も検討を継続
- 次年度の検討にあたり、枠組みや体制など、国土交通省、内閣府(防災担当)、文部科学省において検討

## 平成25年度

- 8月26日に実施された検討会にて、今年度の検討方針を確認
  - ・海底断層の位置や断層長等を専門的な見地から検討するための「海底断層WG」の設置
  - ・今年度中を目途に成果を取りまとめる など
- 1月14日の検討会から、事務局として、国土交通省に加え、内閣府(防災担当)、文部科学省が参画

## (主な役割)

- ・国土交通省  
道府県による津波浸水想定の設定の支援に関すること
- ・内閣府(防災担当)、文部科学省  
断層モデルの設定に関すること